

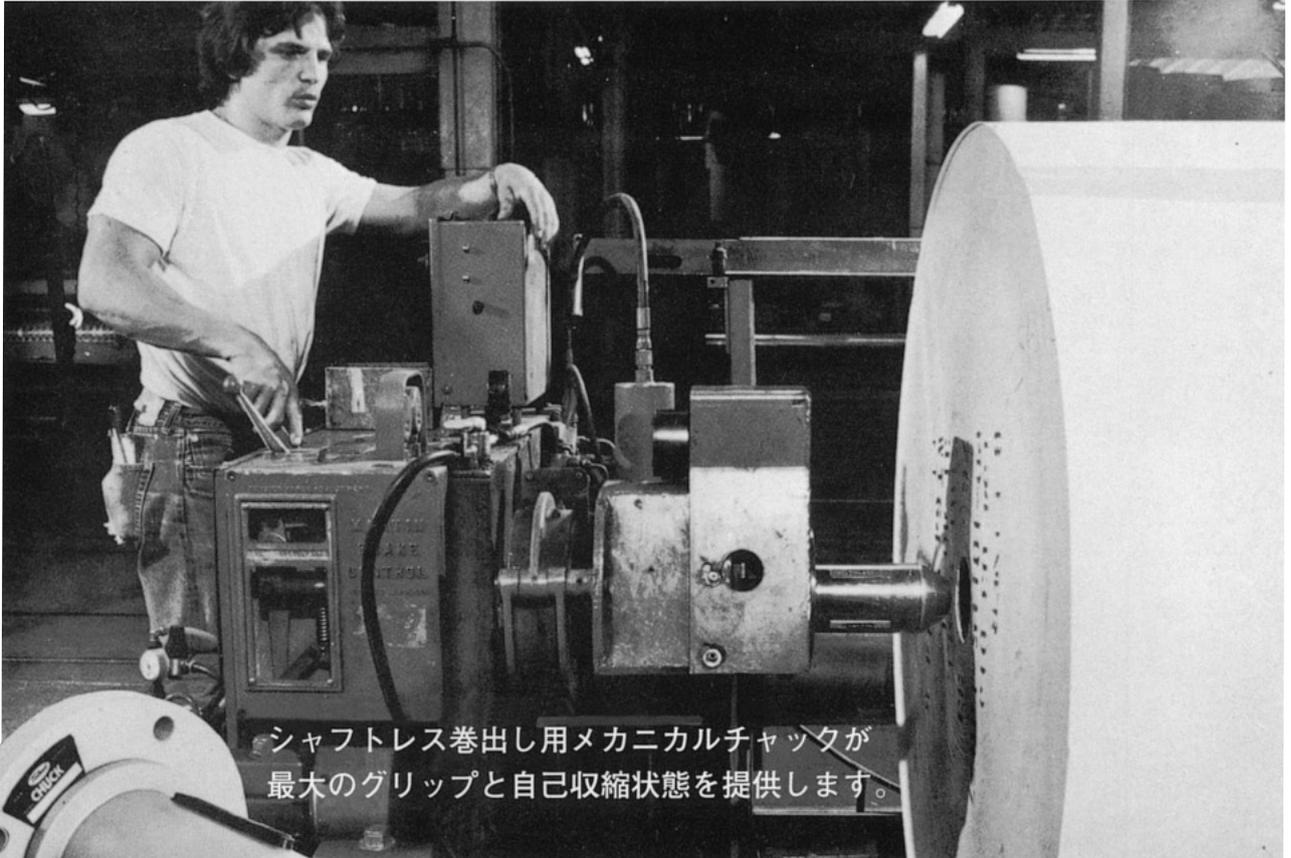


Tidland

メカニカル チャック

シャフトレス巻出しスタンド用

ティドランド社製メカニカルチャックは 70mm, 76mm (3"), 及び 102mm (4") のコア内径に適用



シャフトレス巻出し用メカニカルチャックが最大のグリップと自己収縮状態を提供します。



シャフトレス巻出しスタンド用ティドランド社製高トルクメカニカルチャック。

巻取りスタンドの場合は、ラグは回転中常にコア又はロールに押えられていなければならない。

ティドランドメカニカルチャックは：

1. 保証付き
2. 自動センタリング
3. コアの着脱時に引っかかり無し
4. トルク能力において他に比類無し
5. 高性能グリップ, 自己収縮
6. 経済的 (ロールのコア迄の巻き出し可能)

構造：

1. 合金精密鋳造製
2. 全合金製
3. 高負荷、現実的に壊れない
4. シャフト及びチャックの世界的リーダーの設計・製造
5. どんな機械にも取り付け可能

ティドランド社製ハイトルクメカニカルチャック

ティドランド社製メカニカルチャックは、特にファイバー製又はメタル製コアを使ったロールの処理に於いて、シャフトレス巻出しスタンド用として設計されています。頑丈で高負荷用メカニカルチャックは、他のどんなメカニカルチャックよりも性能が優れている事がその実績で示されています。

合金銅精密鑄造製メカニカルチャックは自動センタリング機能を持ち、合金製鋸歯状ラグのセットを介して半径方向の保持力を作ります。全ての可動部分は合金銅ボディーの中に収納されていて、ラグはその内部から膨張します。

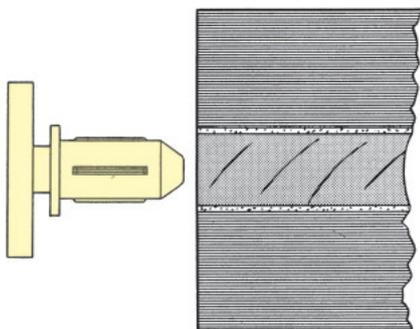
機械の側圧は、半径方向に膨張してコアを保持する鋸歯状ラグを動かすのに使われます。チャックボディーの中に取付けられている高負荷スプリングは、側圧が無くなれば即座にラグを引っ込ませ（自己収縮）コアの保持を解除します。

他のメカニカルチャックと異なり、ティドランドの設計ではプレッシャーフランジが機体中央の端に位置しているため、ラグはチャックがロールの最深部に届くまで広がりません。これがティドランドの独特の設計です。

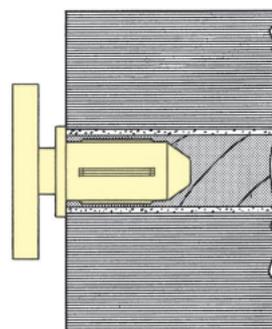
このチャックのトルク能力は機械の動力及びコア材料の強度によってのみ制限されます。しかし、ティドランドのメカニカルチャックと云えども、軟らかく又は拙く巻かれたロールでは、ノースリップの保持力を発揮する事は出来ません。

均一なロールの状態がノースリップの保持力を確実にする条件となります。

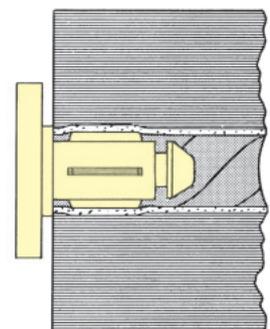
既設のスタンドに容易に取付けする事が出来ます。取付けフランジをボルトで固定するだけです。取付けは5分有れば十分です。



1. チャックをコアに差し込む



2. ロールがフランジに接触



3. フランジがハブに接触
ラグが広がる



ファイフジャパン株式会社

〒263-0002 千葉県稲毛区山王町 328-1

TEL: 043-421-1622

FAX: 043-421-2895